

よってたかって地域が育てる教育

～香美市のキャリア教育～



令和2年度

香美市教育委員会  
香美市立教育研究所  
キャリア教育通信

No.29

キャリア教育は、児童生徒の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育です。

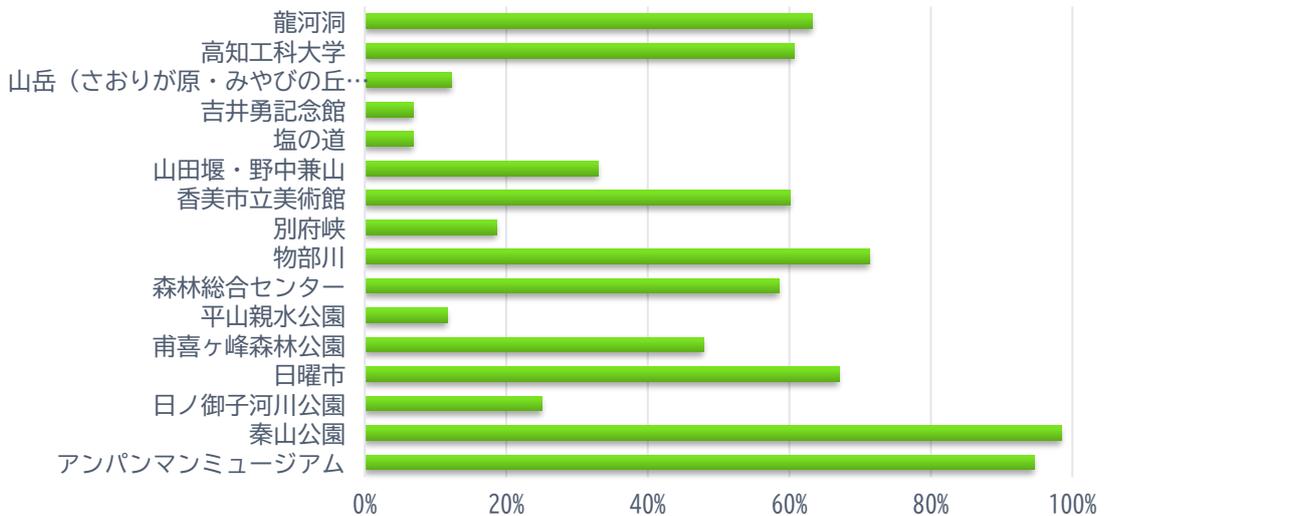
\*キャリア発達とは、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していく過程。

香美市では、保幼から大学まである「まち」として学びの連続性を大切にしながら「まちづくりはひとづくり」という考えのもと、教育を中心に据えた「まちづくり」を目指してきました。その過程で、市民一体となって取り組む「よってたかって教育（よってたかって地域が育てる教育）」という概念が生まれ、市民・行政が一体となって地域の教育力の向上、生涯学び続ける「まちづくり」を進めています。

## 香美市ふるさとプログラム

香美市では、物部川や龍河洞などの豊かな自然、秦山公園はじめ各種施設、伝統工芸・産業、ここで暮らす温かい人々等、たくさんの「宝」があります。こうした「宝」を教育資源（ひと・もの・こと）として様々な学習や活動を行う事で郷土理解の促進と子どもの育ちを保障する教育の推進を行っています。また、市内全学校のプログラムとして、小学校は「キッズチャレンジデイ」、中学校は「キャリアチャレンジデイ」を実施しています。さらに、毎年小学3年生・中学3年生に以下のようなアンケートを実施し進捗状況を見ています。今回は、小学3年生対象の「ふるさとアンケート」の結果をお知らせします。

香美市で行ったことがある場所調べ（小学3年生対象）



中学校を卒業するまでに、市内の様々な教育資源に触れながら、将来の社会人としての基盤づくりをしてほしいと考えています。

# キッズチャレンジデイ・キャリアチャレンジデイ

市内小中学校が9～12月に実施している土曜授業は、家庭・学校・地域が一緒になって行う多様な学習（文化やスポーツ・体験活動など）を各学校で企画しており、子どもたちに土曜日における充実した学習機会を提供しています。

（今年度はコロナ感染症のため中止した学校もあります。）

キッズチャレンジデイは、小学校によって実施日が異なり、それぞれの学校が趣向を凝らした内容になっています。

キャリアチャレンジデイは、中学1・2年生が高知工科大学に集まり、様々な業種、職種の方と交流をしたり体験活動をしたりすることで、「職業の役割とそれに必要な能力との関係」について考えます。講師の方だけでなく、保護者や民生委員、山田高校生・高知工科大学学生など、多くの地域の方々に協力していただいています。（今年度は中止。）



昨年のキャリアチャレンジデイ

## キッズチャレンジデイの様子

### 山田小学校編

山田小学校では、1・2・3年生が地域の方に来ていただき体験活動を行いました。



1年生は、「山田音頭」を教えてもらいました。最初は難しかったようですが、覚えると楽しそうに踊っていました。

子どもたちからは、「家に帰ったら妹に教えてあげたいです。」などの感想がありました。

2年生は、「まちの先生」の都築さんに、シエルクラフトで貝殻のキーホルダーづくりを教えてもらいました。



3年生は、「いどばたサロン手芸教室」の方に「指編み」を教えてもらいました。子どもたちは、慣れるととても器用に編んでいました。参加した地域の方は、「家でもやっていると言う子どもたちもいて嬉しいですね。」と話してくれました。